

獣医学共用試験実施に関する 情報共有および情報発信について

鳥取大学

澁谷 泉



平成
28年
より

獣医学共用試験準備委員会

獣医学共用試験 始まります!!

お問合せ

| トップページ | サイトマップ | プライバシーポリシー |

→ 共用試験について

概要について

vetCBTについて

vetOSCEについて

→ 共用試験委員会について

委員長あいさつ

目的・事業

活動報告

組織図

委員会構成

会員名簿

→ 共用試験Q&A

→ お問合せ

→ 関連リンク

獣医学共用試験ってなに?

共用試験は、学部教育において参加型臨床実習を実施する学生の質の確保と保証の前提として、平成28年から開始されます。

現在、獣医臨床教育における「診療行為に参加する学生の事前評価について社会的信頼を得る仕組み」として獣医学共用試験(vetCBTとvetOSCE)の準備を平成28年度の本格実施に向けて開始しました。

[詳しくはこちら](#)



獣医学共用試験実施までのロードマップ

平成25～27年のトライアル試験期間を経て、平成28年から共用試験が実施されます。

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
トライアル試験	第1回 (数校)	第2回 (半数)	第3回 (全校)		
共用試験				第1回 共用試験	共用試験

お知らせ News Release

一覧▶

▶ 2012/4/20

[ホームページを公開しました。](#)

獣医学共用試験の英語表記

獣医学共用試験 { vet-CBT
vet-OSCE

veterinary common achievement test

vet-CAT



全国大学獣医学関係代表者協議会

HOME

協議会組織図

インフォメーション

役員

教育プログラム

獣医学教育改革

情報ライブラリー

獣医学関連リンク

新しい獣医学教育の方向性と 獣医学教育者の責務に関する声明

新しい獣医学教育の方向性と 獣医学教育者の責務に関する声明

全国大学獣医学関係代表者協議会 会長 吉川 泰弘

全国に存在する16の獣医系国公立大学の協議会である全国獣医学関係大学代表者協議会（以下本協 議会）は、これまで日本獣医学会、日本獣医師会等の助力を得て、継続的に獣医学教育の改善に関わる活動を続けてきた。

しかし、頻繁な新興・再興感染症の出現、人獣共通感染症や国際家畜感染症の国内への侵入を受け、感染症防御・危機管理体制の確立や、また食の安全、食の安定供給の確保等が求められている。このため、獣医学教育において、獣医公衆衛生学を含む公共獣 医事の充実、有用な人材の育成が喫緊の課題となってきた。また、国際的な疾病統御体制の確立等を目指し、国際獣疫事務局（OIE）は各国の獣医学教育の国 際基準となるミニマムコンピテンシーを提示した。

このように最近の獣医学教育を巡る国内、国外のニーズ、状況は極めて急激に変わっていく。このような動向をうけ、本協議会は獣医学大学教育を豊 かに実りあるものにするための考え方を提示する必要性を認識した。本協議会は、これまでの活動、諸問題の検討結果を総括し、新しい獣医学教育の方向性を示す必要があると判断し、この声明を発するものである。

（獣医学振興・創刊号より抜粋：▶ [全文PDFはこちら](#)）

※この声明はパブリックコメントにより各大学のご意見を伺った後、全国協議会での承認を受けて作成したものととなります。



What's NEW

2012年8月19日

- ▶ 「[獣医学教育改革](#)」のページを更新しました
- ・ OIE会長 Dr.Vallatからのメッセージを掲載しました。

2012年7月25日

- ▶ 「[獣医学教育改革](#)」のページを追加しました
- ・ 第154回獣医学会で開催される獣医学教育改革委員会（9/15）と改革シンポジウム（9/16）の案内を掲載しました。

2012年7月11日

- ▶ 「[獣医学共通教科書の刊行事業計画](#)」を更新しました
- ・ 獣医学教育モデル・コア・カリキュラム準拠「[獣医解剖・組織・発生学](#)」が発刊されました。

全国大学獣医学関係 代表者協議会とは？



日本国内で獣医学関係の教育組織を有する国立大学法人10大学、公立大学法人1大学、私立大学5大学の代表者から組織される協議会です。

▶ [協議会組織図](#)

獣医学 共通教科書の 刊行事業計画



より詳しく

獣医学生が知っていなければならない教育内容を厳選して提示するコンパクトな教科書を刊行します。



獣医学生のための 実習・インターンシップ プログラム

高度で実践的な獣医学の実習とインターンシップに関するプログラムを提供します。



獣医学教育モデル・ コア・カリキュラムに 関する調査研究

より詳しく

獣医学教育のコア・カリキュラムを策定し、獣医学教育法のモデルを明示します。



平成28年より実施

獣医学共用試験

獣医学共用試験準備委員会

獣医学共用試験とは、信頼できる獣医師を育成するための試験です。

033115

UMIN server

http://vet_cat.umin.jp

UMIN: University hospital Medical Information Network

大学病院医療情報ネットワーク(University Hospital Medical Information Network = UMIN)は、全国42の国立大学病院のネットワーク組織です。東大病院内にセンターが設置されて、全国にサービスを行っています。

当初は、全国の国立大学病院を専用回線で接続していましたが、平成5年度からは、インターネットを介したサービスを開始し、国立大学病院以外の医学・医療関係者も利用ができるようになりました。

現在では、すべての医学・医療関係者が利用できる研究教育の情報インフラストラクチャーに発展しています。

獣医学共用試験実施までのロードマップ

平成25～27年のトライアル試験期間を経て、平成28年から共用試験が実施されます。

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
トライアル試験	第1回 (数校)	第2回 (半数)	第3回 (全校)		
共用試験				第1回 共用試験	共用試験

平成 2 4 年

獣医系大学
教員(出題者)

獣医系大学学生 (トライアル受験者)

獣医系大学学生 (共用試験受験者)

外部評価

Public (獣医学部・学科受験希望者、
保護者...etc)

今後の追加点(案)

- CBTおよびOSCEの実施に関する情報
 - 実施時期
 - 費用
 - 追試験、再試験
 - 具体的手順
- 例題
- アンケート結果

お願い

- 各大学の獣医学部、獣医学科のWebページから [vet_CAT](#) のWebページへのリンクをお願いします
- さらに... 履修案内などで共用試験について記載する場合は、
「詳細は下記URLを参照して下さい」

http://vet_cat.umin.jp



履修案内の時点で未定の(最新)情報を学生に提供することが可能になります